



入園から3週間、お子さまの様子はいかがですか？

園児には始業式の時に「朝ごはん」の大切さについてお話しました。運動会の練習も始まり、子どもたちの活動量が増えますので、朝ごはんは主食をしっかり食べさせて、登園させるようにお願いします。

基本はいつも「はやね・はやおき・あさごはん」です。よろしくお願いします。

今月の保健行事

5月9日（水）尿検査2回目（該当園児） 朝のうちに提出してください

さわやかな5月でも…

あつい かも？ すずしい かも？

さわやかで気持ちのいい5月。過ごしやすい季節ですが……。

子どもたちが活動していると、すぐに汗ばんだり、暑そうにして服を脱いでしまったりという姿も見られます。しかし、朝晩はまだ、ひんやりとしていますので、次のようなことに気をつけてください。

●「着る⇔脱ぐ」がしやすい服を選ぶ

お着替え袋に用意する服も、自分で脱ぎ着ができるものをお願いします。

また、汗ばんだ時のために肌着は複数枚入れておいてください。

●替えのハンカチを用意しておく

ひんぱんに手を洗ったり、汗拭きとして使用すると、ハンカチの汚れも気になります。お着替え袋の中に2枚程度交換用のハンカチを用意しておいてください。（ハンカチを忘れた際にも使用します）

●制服の上に薄手の上着を着用する

夕方になると冷え込む場合もありますので、登園の際、着用してくれば、帰りにも着用して帰ることができます。天気予報を参考にしながら用意いただければと思います。



……保護者の方へ ～虫による健康トラブルについて～ ……

これから夏にかけて、海や山でのレジャーなど自然と触れ合う機会も増えると思いますが、同時に虫たちが活動的になる時季でもあります。中には接触すると健康トラブルを引き起こす虫も。近年問題になったものをご紹介します。

●チャドクガ

幼虫・成虫ともに毒針毛があり、触れてから2～3時間で赤く腫れ上がって痒くなります。また、発熱やめまいが起こることもあります。

●マダニ

ヒトの皮膚をかんで血を吸う際に様々な感染症を媒介します。また、いったんかみつくと数日～10日以上離れません。

●セアカゴケグモ

メス（体長1cm前後、オスより大きい）だけが毒を持ち、かまれた部位は激しい痛みを感じた後に腫れます。また、発熱などの全身症状が現れます。

虫による健康トラブルを予防するには、「草むらに入らない」「長袖・長ズボンを着用する」「草の上に直接座らない」「虫除けスプレーを使う」などの対策が有効です。ご家庭でもぜひ、ご留意いただければ幸いです。

